

第3回 コミュニティ・スクール
～会議内容～

2024.12.4 佐敷小学校
文責 校長 慶田盛元

1. 開催日時 令和6年12月4日(水) 9:30~11:30

2. 参加者 CS委員:下地直也氏, 高橋俊博氏, 知念奈津美氏
オブザーバー:嶺井かおり(市教委 地域コーディネーター)
市教委:中上郁夫参事, 具志堅惣敏指導主事,
仲宗根みゆき CSコーディネーター
小学校:校長慶田盛元

3. 内容 授業参観 9:30~10:15
話し合い 10:25~11:10
各員から 11:10~11:30

4. 話し合い

(1) 授業参観を通して(各委員より)

- 全体的に、子ども達が落ち着いており授業に集中している。
- 特別支援の児童に対して、支援員や先生方が丁寧に対応し、児童も授業に集中していた。
- 子どもが、安心して授業に望んでおり一人ひとり大切にされている印象であった。
- 学年に応じた掲示物の工夫が見られ、水筒などの置き場や整理整頓がなされ学習環境を整えていた。

(2) 体育発表会の反省

別紙資料より

- 反省より、それを生かして次年度に生かして欲しい。
- 様々な意見がある中、よりよいものを目指すための材料にして欲しい。

(3) 児童玄関解錠時間について

- 現在、学校の7:40開錠している。職員の勤務時間に合わせることについて、どう考えるか。
- 企業側の立場からすると、そんなに困っていないことであれば、ぜひ継続でお願いしたい。
- 学校の先生方が一労働者として考える場合、勤務時間に合わせることが自然な流れだと思うが、子どもの登校時間のことを考えるとぜひ継続でお願いしたい。
- 朝の時間(7:30頃~), 子どもの見守り隊をボランティアで募集してはどうか。

(4) 学校電話の設定時間について

7:30~17:30(18:00頃)開通

- 学校の先生方が一労働者として考える場合、勤務時間に合わせることが自然な流れだと思うが、学校から連絡があったときに仕事を終えて携帯を見て気付き折り返しても電話を取らない状況があり、気になって仕方がないことがあった。先生方のことを考えると確かに時間設定を勤務時間にあわせるのが良いと思うが、学校から連絡があって連絡がとれない状況ってどうなのだろう。勤務時間の前後30分程度であれば、良いのでは。

(5) 地震津波避難訓練について

昨年度から、学校の裏山から「月代の宮」を避難場所と変更した。理由として、これまで避難場所出会った場所は、①草木が生い茂り避難訓練前には伐採をしないといけなかつたこと、②より高い場所に避難することを考え、より標高の高い場所であること、以上の2点から避難場所の変更を行った。

また、中学校との合同訓練を計画していたこと。次年度は、地域の公民館と連携して避難訓練を同じ時間にすることを計画している。

○良い。

4. 各委員会から

○自立支援室の支援員が、いないことがあると聞いているがどうなっているのか。

→佐敷中学校と兼務である。これまで自立支援室は、支援員が中学校にいっている時には、教育相談担当が見ていた。学級担任の不在や特別支援学級担任の不在、養護教諭の不在等が重なり、人手不足で自立支援室まで人が足りない状況であった。

○ぜひ、自立支援室の支援員の一日常駐をお願いしたい。